

ジョルジュ・アペルギスからのメッセージ

光栄にも細川俊夫氏からお招きいただき、「サントリーホール サマーフェスティバル 2025」で私の特集が組まれますことに大きな喜びを感じています。私はこれまで何度か東京を訪れて自作品を紹介したことがありますが、オーケストラ曲と室内楽曲両方を中心とするプログラムを提示するのは今回が初めてです。私はまた作曲家であるか演奏家であるかを問わず、新しい才能、とりわけ現代性とこれまで代々伝わってきた文化をどのように結びつけられるかを探究する人びとを

ジョルジュ・アペルギスの初源的な音楽

人が言葉を発することは、人の最も初源的な行為である。人は言葉を発し、語り、うたう。そして身体を響かせ、動作をする。それはそれだけで、本来はとも感動的な行為なのだと思う。しかしそうした発音行為には、いつのまにかその人が属している社会の慣習が深く入り込んでくる。慣習は、その人の生きている場所の風土、歴史、政治、言語に深く根を下ろしている。その慣習は、人が発音することの根源的な感動や喜び、驚きを覆い隠してしまう。

アペルギスの代表的な声のための作品『レシタシオン』を聴くと、そうした人の発音行為にがんじがらめに入り込んだ慣習を解体し、新しく再構築される現場に立ち会うことになる。言葉、うたは、最小限の単位に解体され、その断片が強度に反復され、意味をなさない音と衝突する。そこに生まれるカオス、ノンセンス、驚き、ユーモア、諧謔の磁場の彼方から、何か新しい始源的な「うた」の誕生が予感させられる。

次世代のトップランナーを送り出す“熱い”作曲賞

日本の音楽界の発展を支えた故 芥川也寸志(1925~89)の功績を記念し名を冠されたこの賞の公開選考および演奏会は、「選りすぐりの」新進作曲家たちの、旬で、熱い、オーケストラ作品を聴くことができる貴重な機会。2年前の受賞者の委嘱新作発表もあわせて、日本発信の「いま」が、ここに集結します。今年は芥川の生誕100年を記念して、芥川作品の演奏も行います。



©池上直哉

【2023年受賞記念新作について】

パンクカルチャーから派生したサブカルチャーに「クィアコア」というムーブメントがある。1980年代半ばはアメリカにて始まった社会／文化的運動で、クィアなパンクス達、己の権利のため、そして、あらゆる差別に反対するため、声を上げた。前作の『ダンシング・クィア』でもクィアのために戦う様々な人々の声を取り上げたが、今作『クィーン』では声を、よりパンクに、そしてよりクィアに扱おうと考えた。もう一つのテーマには、ヘンツェやルーセルを始め、多くの作曲家が扱ったギリシャ神話『パッコス』を選んだ。パッコスの信女に見立てた女声アンサンブルが、クィアでパンクな饗宴をシアトリカルに、この日限りでサントリーホールに出現させる。

【向井 航】

人の発音行為を解体し再構築する作業は、声楽作品から器楽作品に至り、さらに発展してアンサンブルから、大オーケストラ作品へ発展していく。

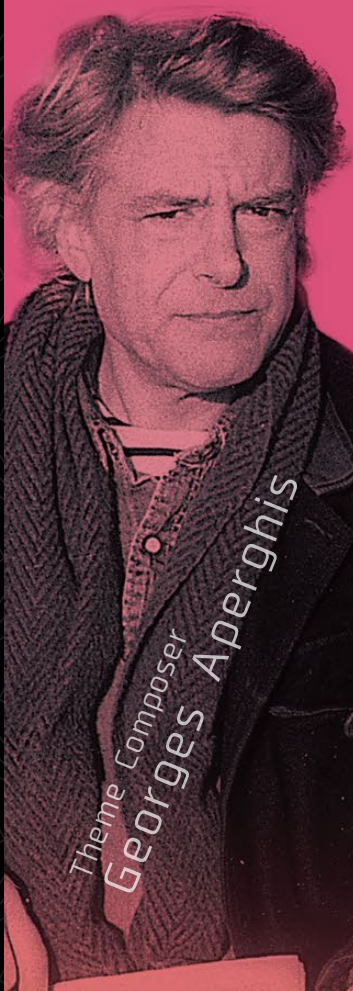
2025年の「サントリーホール サマーフェスティバル」では、アペルギスの代表作『レシタシオン』全曲演奏をはじめ、小さな器楽曲から、傑作アコーディオン協奏曲、そして大オーケストラのための新作を作曲家本人の立ち合いのもとに体験することができる。アペルギスと長年一緒に音楽を作り上げてきたヨーロッパの音楽家たちと共に、日本の優れた若い音楽家たちも参加し、アペルギスの音楽の全貌を展望できるだろう。

日常的などこにでも転がっている素材が、音楽家の身体を通して、非日常的な世界へ跳躍していく。それは作曲によって、私たちが忘れてしまった初々しい初源的な世界を再創造していく行為なのだろう。

【細川俊夫】



©Kaz Ishikawa



Theme Composer
Georges Aperghis



Yasushi Akutagawa Suntory Award
for Music Composition

SUNTORY HALL
SUMMER
FESTIVAL
2025

TICKET INFORMATION

テーマ作曲家

ジョルジュ・アペルギス

Theme Composer Georges Aperghis

■作曲ワークショップ×トークセッション

8.23(土) 19:00 ブルーローズ (小ホール)

〔自由席〕1,000円

Music Composition Workshop and Talk Session
Saturday, August 23 at 19:00 / Blue Rose (Small Hall)
Non-Reserved Seating ¥1,000

■室内楽ポートレート (室内楽作品集)

8.24(日) 15:00 ブルーローズ (小ホール)

〔指定席〕4,500円 / U25席1,000円

Chamber Music Portrait
Sunday, August 24 at 15:00 / Blue Rose (Small Hall)
Reserved Seating ¥4,500 / U25¥1,000

■現代声楽作品のためのヴォーカル・マスタークラス

8.27(水) 19:00 ブルーローズ (小ホール)

〔自由席〕1,000円

Masterclass on Contemporary Vocal Works
Wednesday, August 27 at 19:00 / Blue Rose (Small Hall)
Non-Reserved Seating ¥1,000

■オーケストラ・ポートレート (委嘱新作初演奏会)

8.29(金) 19:00 大ホール

〔指定席〕S席4,500円 / A席2,500円 / U25席1,000円

Orchestra Portrait (Commissioned Work Program)
Friday, August 29 at 19:00 / Main Hall
Reserved Seating S¥4,500 / A¥2,500 / U25¥1,000

■レシタシオン

8.30(土) 13:30 ブルーローズ (小ホール) ※休憩なし / 1時間公演

〔指定席〕4,000円 / U25席1,000円

Récitations
Saturday, August 30 at 13:30 / Blue Rose (Small Hall)
Reserved Seating ¥4,000 / U25¥1,000

第35回

芥川也寸志サントリー作曲賞選考演奏会

The 35th Competition of
Yasushi Akutagawa Suntory Award for Music Composition

■8.30(土) 15:00 大ホール

〔指定席〕前売 一般3,000円 / U25席1,500円

当日窓口 一般3,500円 / U25席2,000円

Saturday, August 30 at 15:00 / Main Hall
Reserved Seating ¥3,000 / U25¥1,500
Reserved Seating Door Ticket ¥3,500 / U25¥2,000

※前売券は、公演当日の正午までWEBで購入いただけます。
¥3,000 & ¥1,500 (U25) tickets are on sale until 12 noon
on the performance day (Aug. 30) at Suntory Hall Ticket Center (WEB).

事前購入が
お得!

第55回サントリー音楽賞受賞記念コンサート

近藤 譲 (作曲)

●近藤 譲:『接骨木の3つの歌』
オペラ『羽衣』※日本初演・演奏会形式 (舞踊付)



2025年8月28日(木) 19:30開演 (18:50開場) ※休憩なし
サントリーホール 大ホール
Thursday, August 28, 2025 at 19:30 (Doors open 18:50)
Suntory Hall, Main Hall
入場料: S席9,900円 / A席7,700円 / U25席2,200円



photo: Jürgen Axelvall

発売日

●サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売

2025年5.7(水) 10:00~5.9(金)

Pre-sale for Suntory Hall Members Club:
Wednesday, May 7, 2025 10:00~Friday, May 9
※先行期間中は窓口での販売はございません。
Pre-sale is not operated at Box Office.

●一般発売

2025年5.10(土) 10:00~

Booking opens: Saturday, May 10, 2025 10:00~

【メンバーズ・クラブWEB会員向けご招待】

テーマ作曲家

ジョルジュ・アペルギス

オーケストラ・ポートレート (委嘱新作初演奏会)

8.29(金) 19:00 大ホール

・応募期間: 4.1(火) 10:00~4.14(月) 23:59
・詳細はサントリーホールのホームページをご覧ください。



チケット取り扱い

●サントリーホールチケットセンター

0570-55-0017 (10:00~18:00、休館日を除く)

●サントリーホール・メンバーズ・クラブWEB

suntoryhall.pia.jp (登録料・会費無料、座席選択可能)

◎チケット取り扱いあり!

お申し込みから、発券、入場までスマートフォンのみで完結!
紛失や当日のチケット持参忘れの心配もなく、大変便利です。
※Eチケットはサントリーホール・メンバーズ・クラブWEBのみにて取り扱い。

●サントリーホール窓口 (10:00~18:00、休館日を除く)

※18時以降開演の公演がある場合は開演時刻まで営業

●チケットぴあ t.pia.jp

●イーブラス eplus.jp

※U25席はサントリーホールチケットセンター (WEB・電話・窓口) のみ取り扱い。
25歳以下、来場時に身分証提示要。お一人様1枚限り。
U25 Seat (age 25 or younger):
To be purchased only at Suntory Hall Ticket Center (WEB, Phone, and Box Office).
Valid ID required for admission. 1 ticket per person.
※内容が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
最新情報はホームページにて発表いたします。
Concert details such as program, performer, or concert start time are subject to change.
The latest information can be found on our website.
※就学前のお子様は同伴・入場いただけません。
No admittance to pre-school children.

主催: サントリーホール
Presented by Suntory Hall

制作協力: 東京コンサーツ
Coordinated by Tokyo Concerts, Inc.

サントリーホールディングス株式会社は公益財団法人サントリー芸術財団のすべての活動を応援しています。

@SuntoryHall_PR

@suntoryhallJAPAN



SUNTORY HALL
SUMMER
FESTIVAL

サントリーホール サマーフェスティバル 2025

8/23 Sat → 8/30 Sat

テーマ作曲家

ジョルジュ・アペルギス

サントリーホール国際作曲委嘱シリーズ No. 47 (監修: 細川俊夫)

Theme Composer Georges Aperghis
Suntory Hall International Program for Music Composition No. 47
(Artistic Director: Toshio Hosokawa)

第35回

芥川也寸志サントリー作曲賞

選考演奏会

The 35th Competition of
Yasushi Akutagawa Suntory Award for Music Composition

耳が目覚める! 頭に響く!
Witness the Music of Our Time in Tokyo!
圧倒的ナナメ上 音楽フェス



サマーフェスティバル 2025
特集ページはこちらから!



SUNTORY HALL

テーマ作曲家 ジョルジュ・アペルギス

サントリーホール国際作曲委嘱シリーズNo.47 (監修:細川俊夫)

Theme Composer Georges Aperghis

Suntory Hall International Program for Music Composition No. 47 (Artistic Director: Toshio Hosokawa)



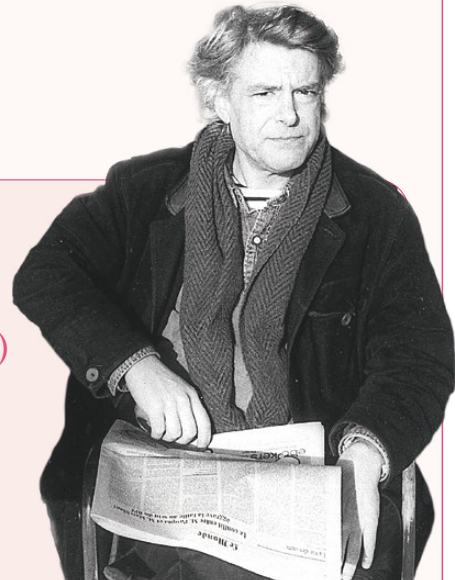
ジョルジュ・アペルギス ©KALBIENERT

武満徹、クセナキス、ケージ、ノーノ、ヘンツェなど、長年にわたり各時代の音楽シーンを牽引する作曲家たちに委嘱を重ねてきた「国際作曲委嘱シリーズ」。その47作品目となる今回は、ジョルジュ・アペルギスを迎えます。

クセナキスに師事し、フランスにおけるミュージック・シアターの先駆者として知られるアペルギスは、近年、器楽作品も大きな注目を集めています。

世界初演を含むオーケストラ作品、作風が色濃く表れる室内楽、さらに代表作『レシタシオン』など、世界の第一線で活躍する作曲家の多彩な魅力に迫ります。

過去の国際作曲委嘱シリーズについては
こちらから



ジョルジュ・アペルギス ©SUZANNE DOPPELT



エミリオ・ボマリコ ©Peter Serling



テオドーロ・アンゼロッティ

8.29 (金) 19:00 [18:20開場] 大ホール

Friday, August 29 at 19:00 (Doors open 18:20) / Main Hall

オーケストラ・ポートレート (委嘱新作初演演奏会)

Orchestra Portrait (Commissioned Work Program)

当公演は、初代監修を務めた武満徹の意向を受け継ぎ、下記のコンセプトで構成されています。

- 作曲家自らが影響を受けた作品 (歴史的視点)
- 可能性を秘めた若い世代の作品 (未来への展望)
- サントリーホールのために書き下される新作 (現在)



ジェルジ・クルターグ ©Andrea Felvigí



ハビエル・キスラント ©Peter Serling

●ジェルジ・クルターグ [1926～]

『石碑』作品33 [1994]

György Kurtág: *ΣΤΗΛΗ [Stele]*, Op. 33

●ハビエル・キスラント [1984～]

『ルクス プルウィア』 [2025] **世界初演**

Javier Quisla: *Lux pluvia* [World Premiere]

●ジョルジュ・アペルギス [1945～]

アコーディオン協奏曲 [2015] **日本初演**

Georges Aperghis: *Accordion Concerto* [Japanese Premiere]

アコーディオン: テオドーロ・アンゼロッティ

Teodoro Anzellotti, Accordion

●ジョルジュ・アペルギス

大管弦楽のための『エチュード』VI、VII、VIII [2014、2015、2025] **日本初演**

Georges Aperghis: *Études* VI, VII and VIII for Large Orchestra [Japanese Premiere]

※VIIIのみ **サントリーホール委嘱新作**
VIII--commissioned by Suntory Hall

指揮: エミリオ・ボマリコ 東京交響楽団
Emilio Pomarico, Conductor Tokyo Symphony Orchestra

◆ 指定席 S席 4,500円 / A席 2,500円 / U25席 1,000円
Reserved Seating S ¥4,500 / A ¥2,500 / U25 ¥1,000

8.24 (日) 15:00 [14:30開場] ブルーローズ (小ホール)

Sunday, August 24 at 15:00 (Doors open 14:30) / Blue Rose (Small Hall)

室内楽ポートレート (室内楽作品集)

Chamber Music Portrait

ミュージック・シアターの先駆者アペルギスの魅力を色濃く魅せる珠玉の室内楽作品を一挙上演。まさに200%の濃密さでアペルギスを聴く大変貴重な公演です。

●ジョルジュ・アペルギス [1945～]

Georges Aperghis

ヴァイオリン独奏のための

『イ・イクス』～ヤニス・クセナキスに捧ぐ～ [2001～02]

I.X. for Violin Solo — in memoriam Iannis Xenakis

サクソフォーンとヴィオラのための『ラッシュ (素早く)』 [2001]

Rasch for Saxophone and Viola

ピアノ、ヴァイオリン、チェロのための『三重奏』 [2012]

Trio for Piano, Violin and Cello

ヴァイオリン、アコーディオン、打楽器のための

『カルステン三重奏』 [2021]

Carsten Trio for Violin, Accordion and Percussion

クラベスとヴァイオリンのための『束の間のレクイエム』 [1998]

Requiem furtif for Claves and Violin

2人の打楽器奏者／役者のための『再会』 [2013]

Retrouvailles for Two Percussionists/Actors

ソプラノ、クラリネット、打楽器のための『7つの恋の罪』 [1979]

Les 7 Crimes de l'amour for Soprano, Clarinet and Percussion

(ザルブを演奏する) 打楽器奏者のための『取っ組み合い』 [1978]

Le Corps à corps for Percussionist (playing zarb)

◆ 指定席 4,500円 / U25席 1,000円
Reserved Seating ¥4,500 / U25 ¥1,000



ヴァイオリン
尾池亜美
Ami Oike, Violin



チェロ
山澤 慧
Kei Yamazawa, Cello
©Ayane Shindo



サクソフォーン
井上ハルカ
Haruka Inoue, Saxophone
©Shoichi Yabuta



打楽器
會田瑞樹
Mizuki Aita, Percussion
©Shoichi Yabuta



ヴァイオリン
牧野順也
Junya Makino, Violin



ピアノ
大瀧拓哉
Takuya Otaki, Piano
©matron2024



アコーディオン
テオドーロ・アンゼロッティ
Teodoro Anzellotti, Accordion



打楽器
飯野智大
Tomohiro Iino, Percussion



ヴィオラ
東条 慧
Kei Tojo, Viola



クラリネット
田中香織
Kaori Tanaka, Clarinet
©Kosuke Atsumi



打楽器
クリスティアン・ディアシュタイン
Christian Dierstein, Percussion



ソプラノ
薬師寺典子
Noriko Yakushiji, Soprano
©Ayane Shindo

8.23 (土) 19:00 [18:30開場] ブルーローズ (小ホール)

Saturday, August 23 at 19:00 (Doors open 18:30) / Blue Rose (Small Hall)

作曲ワークショップ×トークセッション

Music Composition Workshop and Talk Session ※日本語通訳付

公募した採用作品を実演、アペルギス自作品についてアドバイスする特別なワークショップです。

【第1部】ジョルジュ・アペルギス×細川俊夫 トークセッション

[Part 1] Georges Aperghis×Toshio Hosokawa Talk Session

【第2部】若手作曲家からの公募作品クリニック／実演付き

[Part 2] Workshop by Call for Scores

- ジョルジュ・アペルギスが、若い作曲家の室内楽作品をクリニックします。
- 本ワークショップで取り上げる作品を公募します。
- 採用作品は第2部で実演します。

応募締切: 5月31日 (土) 23時59分まで

【出演】レクチャー: ジョルジュ・アペルギス／細川俊夫
Georges Aperghis / Toshio Hosokawa, Lecture

◆ 自由席 1,000円
Non-Reserved Seating ¥1,000



募集要項はこちらから

8.27 (水) 19:00 [18:30開場]

ブルーローズ (小ホール)

Wednesday, August 27 at 19:00 (Doors open 18:30)

Blue Rose (Small Hall)

現代声楽作品のための ヴォーカル・マスタークラス (無伴奏独唱作品のための)

Masterclass on Contemporary Vocal Works, for unaccompanied solo voice

ドナティエンヌ・ミシェル＝ダンサクがアペルギスの独唱作品あるいはその他の現代作曲家の独唱作品をレッスンします。

【講師】ドナティエンヌ・ミシェル＝ダンサク
Donatienne Michel-Dansac, Instructor

●受講生を公募します。

応募締切: 5月18日 (日) 23時59分まで

◆ 自由席 1,000円
Non-Reserved Seating ¥1,000



募集要項はこちらから

8.30 (土) 13:30 [13:00開場] ブルーローズ (小ホール)

Saturday, August 30 at 13:30 (Doors open 13:00) / Blue Rose (Small Hall)

レシタシオン

Récitations

アペルギスの代表作『レシタシオン』。極限までに迫る「声」の可能性とミシェル＝ダンサクの精緻な表現にご期待ください。

●ジョルジュ・アペルギス [1945～]

Georges Aperghis

2人の打楽器奏者／役者のための『再会』 [2013]

Retrouvailles for Two Percussionists/Actors

打楽器: クリスティアン・ディアシュタイン／飯野智大
Christian Dierstein / Tomohiro Iino, Percussion

1人の声のための『レシタシオン』 [1978]

Récitations for Voice Solo

ヴォーカル: ドナティエンヌ・ミシェル＝ダンサク

Donatienne Michel-Dansac, Vocal

◆ 指定席 4,000円

U25席 1,000円

Reserved Seating ¥4,000 / U25 ¥1,000



ドナティエンヌ・ミシェル＝ダンサク
©Castrid Ackermann n&b

第35回 芥川也寸志サントリー作曲賞 選考演奏会

The 35th Competition of
Yasushi Akutagawa Suntory Award for Music Composition

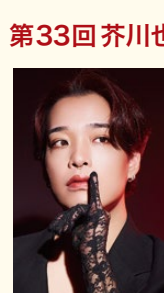
8.30 (土) 15:00 [14:20開場] 大ホール

Saturday, August 30 at 15:00 (Doors open 14:20) / Main Hall

●芥川也寸志 [1925～89]

『交響管弦楽のための音楽』 [1950]

Yasushi Akutagawa: *Musica per Orchestra Sinfonica*



©Ayane Shindo

●向井 航 [1993～]

『クイーン』ユーフォニアム、エレキギター、女声アンサンブルと

大オーケストラのための (オルガン付き) [2025] **世界初演**

Wataru Mukai: *QUEEN* for Euphonium, Electric Guitar, Female Voice Ensemble and Large Orchestra (with Organ) [World Premiere, commissioned by Suntory Foundation for the Arts]

ユーフォニアム: 佐藤采香 エレキギター: 藤元高輝
Ayaka Sato, Euphonium Koki Fujimoto, Electric Guitar

女声アンサンブル:

松島理紗／岡崎陽香／浅野千尋／個々・マユミ・歌楽寿／庄司絵美
Risa Matsushima / Haruka Okazaki / Chihiro Asano / Coco Mayumi Callas / Emi Shoji, Female Voice Ensemble

第35回 芥川也寸志サントリー作曲賞候補作品 (50音順／曲順未定)



©Ayumi Kakamu

●斎藤拓真 [1992～]

『アンティゴネーとクレオン』

ソプラノ、アンサンブル、エレクトロニクスのための [2024]

Takuma Saito: *Antigone et Créon* for Soprano, Ensemble and Electronics

【作品の特徴】

AIを活用した古代悲劇の現代化。テクノロジーの進化とともに人類は進歩を果たせるのか。



●廣庭賢里 [2000～]

『The silent girl(s)』ピアノと室内オーケストラのための [2024]

Satori Hironiwa: *The silent girl(s)* for Piano and Chamber Orchestra

【作品の特徴】

本作ではピアニストを少女に、アンサンブルを少女の周りの環境に見立てている。1人の人間の内面の変化を表現するために、少女を2人で演じる。



©Aya Sunahara

●松本淳一 [1973～]

『空間刺繍ソサエティ』 [2024]

Junichi Matsumoto: *The Society of Space-Embroidery* for Orchestra

【作品の特徴】

ホールステージ目一杯に音楽家達が編み物を織りあげます。
＝ 空間に 音を 見る ＝ THE '空間刺繍'。!!!!

候補作品演奏の後、公開選考会 (司会: 長木誠司)
Open Screening by juries after the concert (Seiji Choki, MC)
選考委員 (50音順): 伊左治 直／小出稚子／安良岡章夫
Sunao Isaji / Noriko Koide / Akio Yasuraoka, Jury

協力: (一社) 日本作曲家協議会 / (一社) 日本音楽著作権協会 / (特非) 日本現代音楽協会

Supported by The Japan Federation of Composers Inc. / Japanese Society for Rights of Authors, Composers and Publishers / Japan Society for Contemporary Music



「芥川也寸志サントリー作曲賞」は、戦後日本の音楽界の発展に多大な貢献をした作曲家、故 芥川也寸志 (1925～89) の功績を記念して、1990年に創設されました。国内外で初演された日本人作曲家による管弦楽曲の中から選ばれた候補作品を演奏し、もっとも清新かつ将来性に富む作品を公開の選考会で選定し贈賞します。2023年 (第33回) の受賞者、向井航に委嘱した新作の初演と、芥川の生誕100年を記念し、作曲コンクールで特賞となった芥川の出世作『交響管弦楽のための音楽』の演奏もあわせて行います。

向井 航 ● 作曲家、パフォーマー。『ダンシング・クイア』で第33回芥川也寸志サントリー作曲賞受賞。その他主な受賞歴に、第8回クロアチア国際作曲コンクール優勝、メンデルスゾーン全ドイツ音楽大学コンクール独逸邦大統領賞、第86回日本音楽コンクール作曲部門第2位および岩谷賞など。宗次徳二海外派遣奨学生、ロームミュージックファンデーション奨学生。東京藝術大学音楽学部作曲科を首席卒業後、独マンハイム音楽大学を最優秀の成績で卒業。ABPU博士課程を経て、現在、東京藝術大学美術研究科博士後期課程在籍中。



杉山洋一
©Ayumi Kakamu



佐藤采香
©Ayane Shindo



藤元高輝
©Ayane Shindo



松島理紗
©Ayane Shindo



岡崎陽香
©Ayane Shindo



浅野千尋
©Ayane Shindo



個々・マユミ・歌楽寿
©Ayane Shindo

候補作品応援企画非公式開催!

【SFA総選挙】 ～あなたの清き、目の一票を～

選考演奏会を会場で聴いて、気に入った曲に投票してください。観客による総選挙の結果は、作曲賞決定後に発表します。

指揮: 杉山洋一
Yoichi Sugiyama, Conductor

新日本フィルハーモニー交響楽団
New Japan Philharmonic

◆ 指定席 [前売] 一般3,000円 / U25席1,500円
Reserved Seating ¥3,000 / U25 ¥1,500
[当日窓口] 一般3,500円 / U25席2,000円
Door Ticket ¥3,500 / U25 ¥2,000